



図書館通信

平成26年2月20日(木)

第 21 号

千葉県立沼南高柳高等学校図書館

立春も過ぎ、暦の上では“春”ということになります。…ところが、ところが、春を感じるどころか関東地方に記録的な大雪（20年ぶり!?)が続き、驚きましたね。

本当の“春”までにはもうしばらく時間がかかりそうですが、春は必ず訪れます。各学年進級に向け、締めくくりのひと月でもあります。もうひとつ踏ん張り、頑張りましょう！！

◆◇～ファン「信じたくない」公演・出版、中止次々…～◇◆

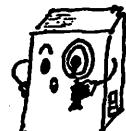
2014年2月6日(木)付、読売新聞、社会面記事の見出しえです。その内容は、両耳の聞こえない作曲家として、話題を集めていた〔佐村河内守氏〕が別の作曲家に楽曲の制作を依頼していたことが明らかになり、コンサートはもちろん、関連書籍の販売も次々と中止となり波紋が広がっている…というものでした。

偶然、沼高図書館でもリクエストによる書籍の購入を検討中、この問題が発覚し、販売中止となり、購入不可という結果になってしまいました。

※天知る地知る我知る人知る※

これは、中国の「揚震」という人の『四知』という話の中の言葉で、「どうせ誰も見ていないのだから、と思っても、きっと誰かが見ている、知っている」という意味です。

隠し事というのはいつか必ず見つかるものです。何事にも誠実でありたいと考えさせられますね…。



～読みたい 知りたい 忙されたい～

そうだ ★★ 図書館に行こう！

※新着図書案内～「新着図書コーナー」にて貸出中！～